



ベトナムー九州（日本）の貿易振興

Le Hoang Oanh 博士
副長官



ベトナム商工省

貿易促進庁



1. ベトナムの貿易概観

2. ベトナムと日本の貿易関係

3. ベトナムと九州の貿易関係



1.ベトナムの貿易概観



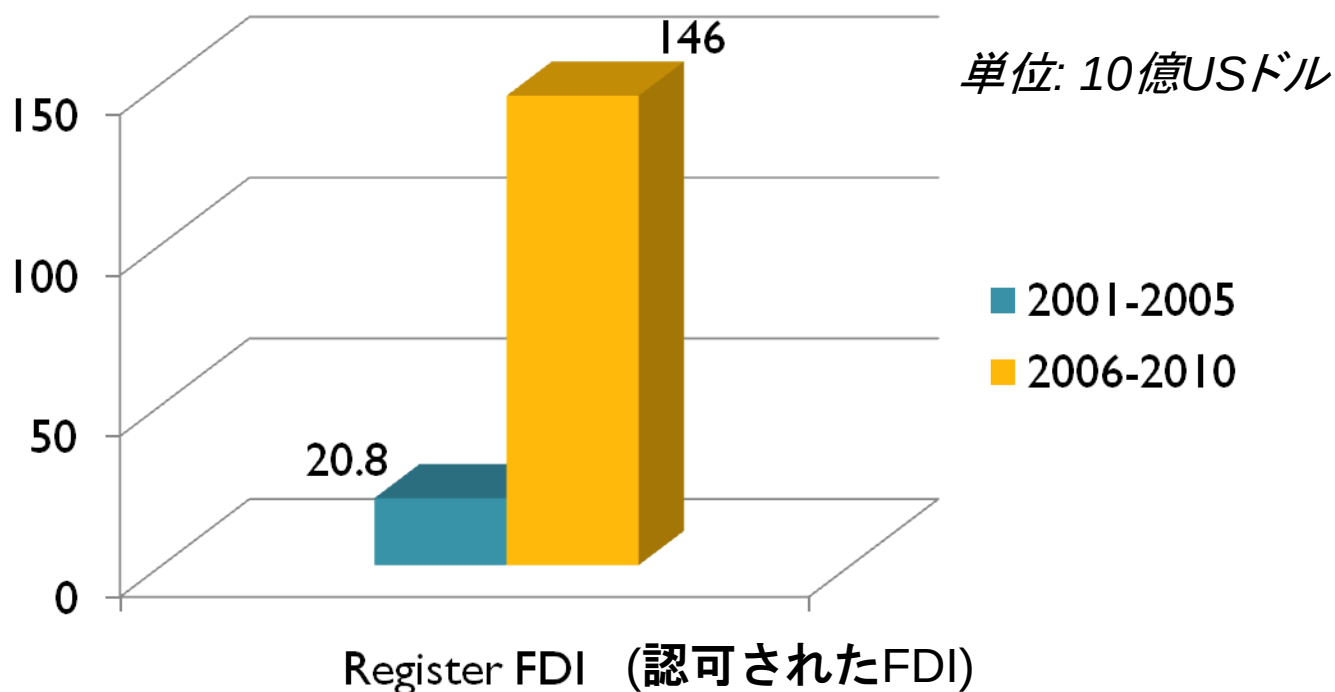
- ベトナムは2006年11月7日に世界貿易機関(WTO)の150番目の加盟国となった。
- ベトナムはASEAN、APEC、ASEMといった数々の地域的および国際的機関に参加するとともに、複数の二国間貿易協定に調印している。



- この5年間で年平均成長率は7%に達した。
- 社会資本投資総額は2001～2005年の5年間に比べ2.5倍に増え、これはGDPの42.9%に相当する。
- 2010年の名目GDP は1,016億USDで2000年の3.26倍に相当する。
- 2010年の一人当たりのGDPは1,168USDだった。

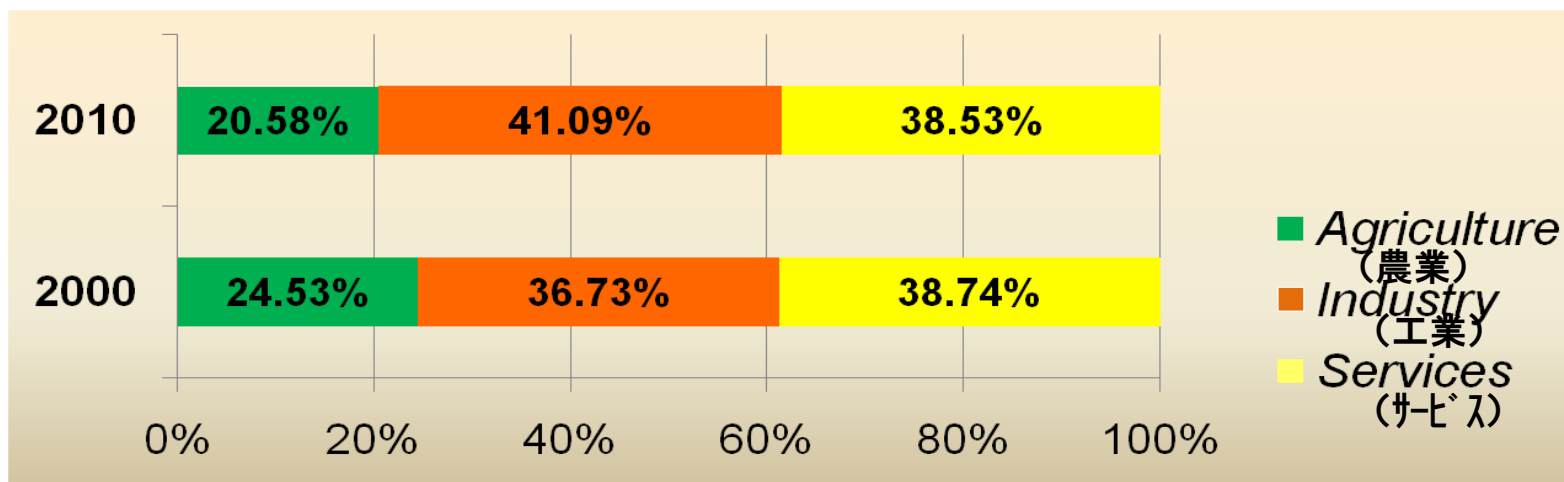


- 2006～2010年の認可された外国直接投資(FDI)資本の総額は1,460億USドルに達し、2001～2005年の7倍となった。





- 経済構造は工業化、近代化し続けている。



- これに伴い労働力構造も変化し、農業に従事する労働力が減り、工業およびサービス業に従事する労働力は増加の一途にある。



- ビジネス環境が改善された。
- 2006～2010年の間に企業数が2.3倍に増え、5年で資本額は7.3倍となった。



ベトナムの貿易

- 2010年の総輸出高は716億USDドル。
- 2006～2010年の輸出成長率の平均は17.2%。
- 一人当たりの輸出高は2006年の559.2 USDドルに対し、2010年は914.4 USDドル。
- 2011年の1～10月までの輸出総額は780億USDドルで、前年同時期と比べ34.5% 増加した。



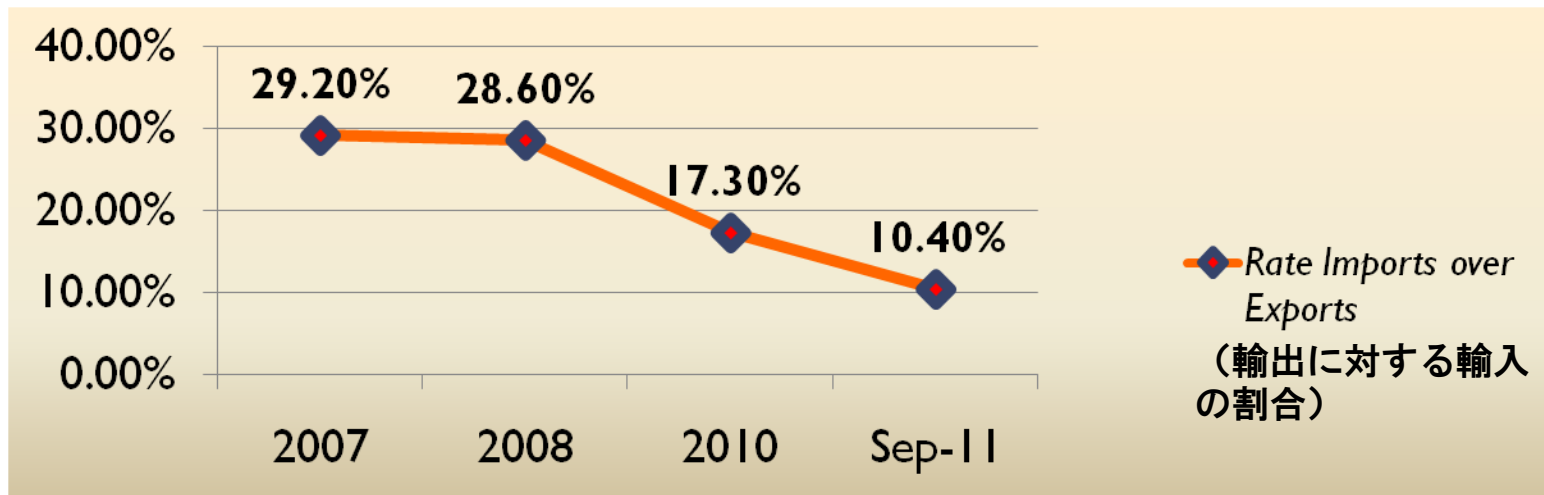
ベトナムの貿易

- 19の市場でベトナムの輸出高が10億USDルを越える(2010年)
 - アメリカ
 - 日本
 - 中国
 - ASEAN加盟の6ヶ国: シンガポール、マレーシア、フィリピン、カンボジア、インドネシア、タイ
- アメリカ、スイス、カンボジア、イギリス、オランダ、フィリピンの6ヶ国に対しては貿易黒字



ベトナムの貿易

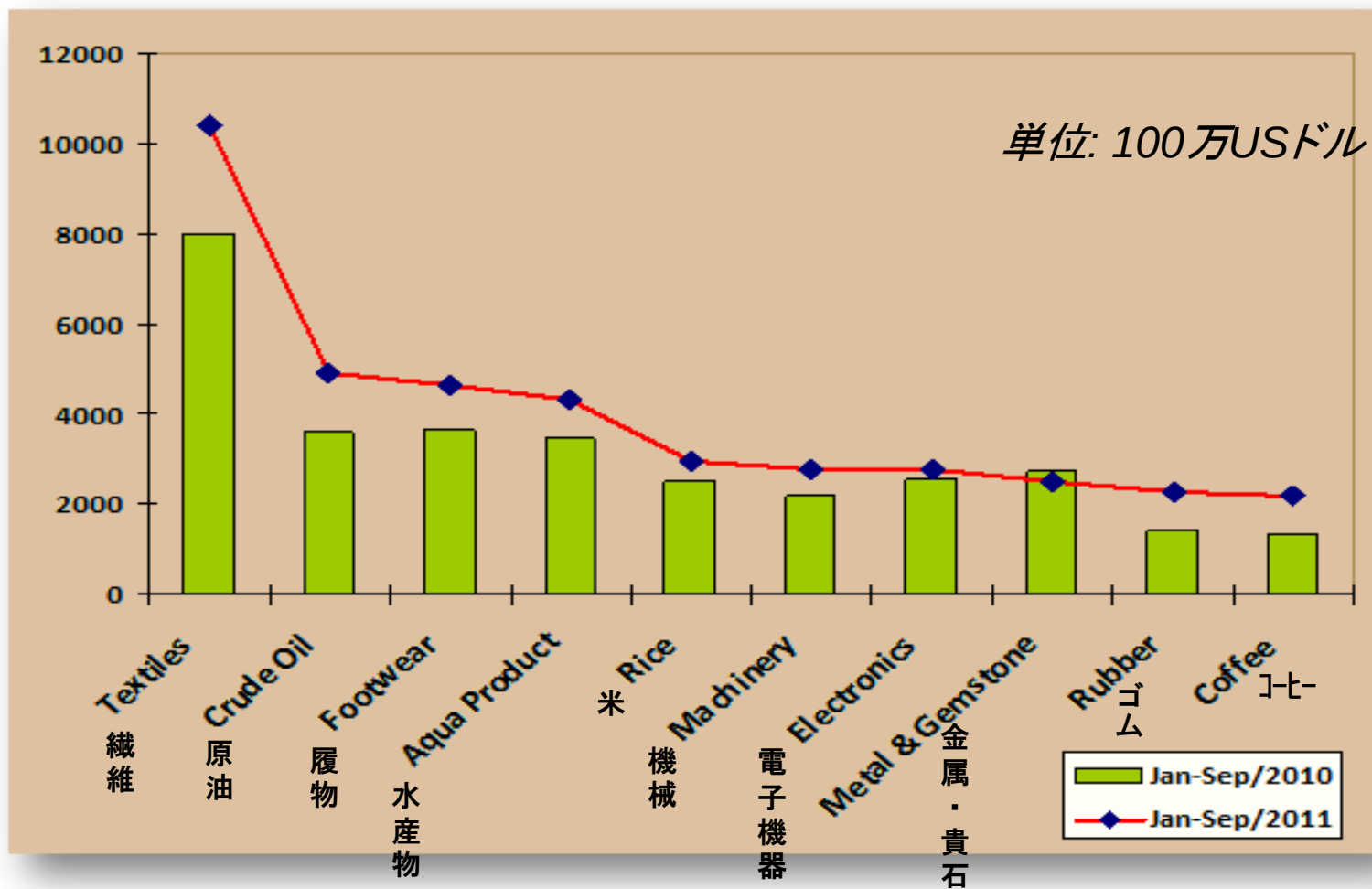
- この数年輸入は確実に増えているが、貿易赤字の割合は減少し、抑制されている状態。



- 輸入高のうち消費財が占める割合は3～5%に過ぎない。
- 機械類と原料品が主な輸入品。



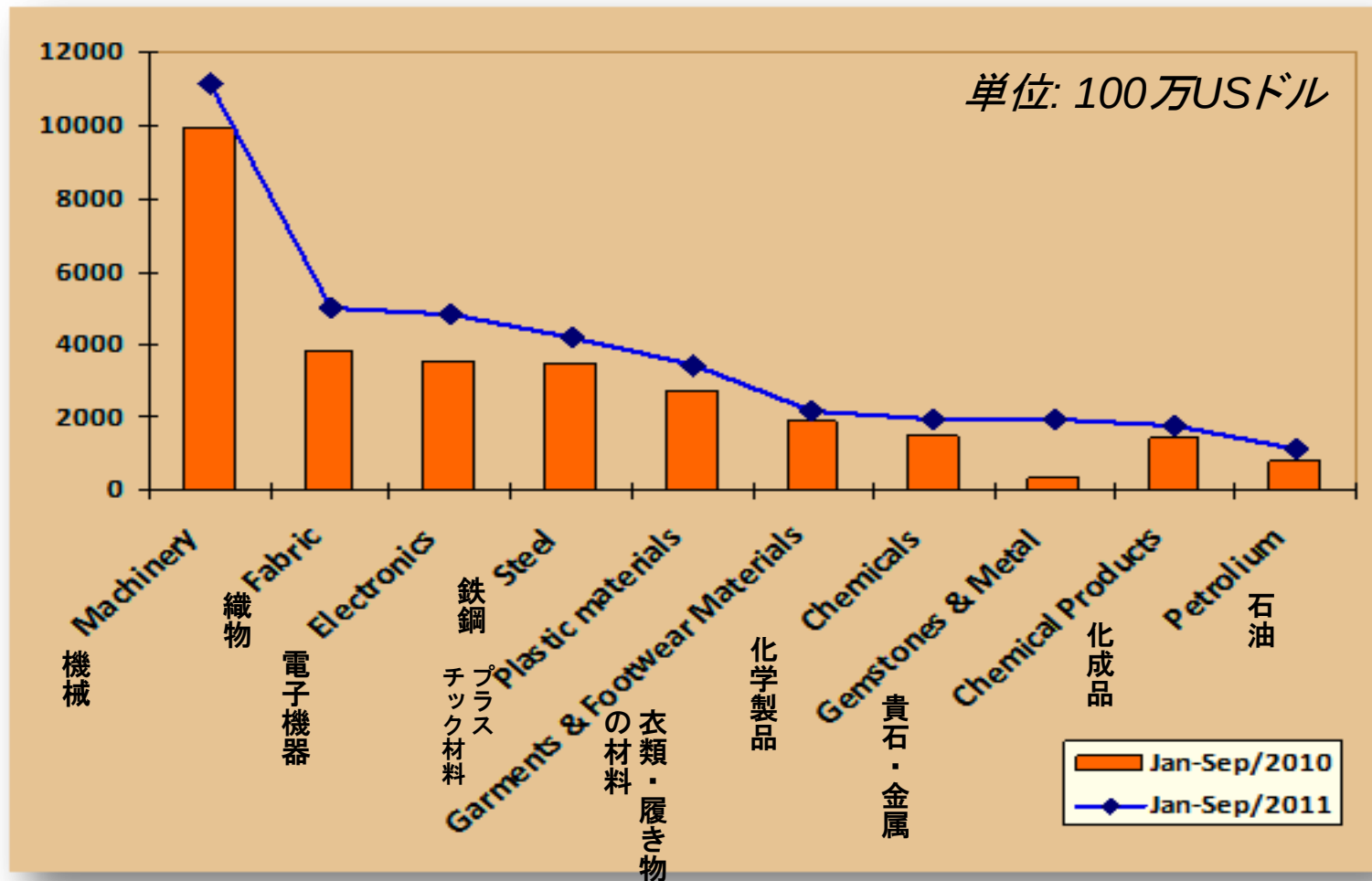
主な製品の輸出額 (2005 年1月～2011 年9月)



(出典: ベトナム税関総局)



主な製品の輸入額 (2005年1月～2011年9月)



(出典: ベトナム税関総局)

2. ベトナムと日本の貿易関係



- 2006年10月、ベトナムのグエン・タン・ズン首相が公式に日本を訪れ、「アジアの平和と繁栄のためのベトナムと日本の戦略的パートナーシップ」に向けた協力関係という新しい局面を開いた。
- 2008年12月、両国は 日越経済連携協定 (VJEPA)を結んだ。
- VJEPA は包括的な二国間協定で、商品とサービスの貿易自由化、経済協力、投資を促進する。



日越経済連携協定 (VJEPA)

- 日本へ輸出されるベトナム商品に対する平均関税率を2018年までに2.8%まで段階的に引き下げる。
- 日本に輸出されるベトナムの農林水産物の少なくとも86%、工業製品の97% が特恵関税率の恩恵をうけることになる。
- ベトナムへ輸出される日本製品に対する平均関税率を2018年までに7%まで段階的に引き下げる。
- ベトナムと日本は、10年以内の二国間自由貿易エリア実現に向け、実際に関税を引き下げる。これにより、ベトナムの輸出収入の94.5%以上と日本の輸出収入の87.6%以上が輸入関税を免除される。



日越経済連携協定 (VJEPA)

- VJEPAはベトナムの企業に多くの機会を創出したと同時に、課題ももたらした。
- 両国の企業間の競争激化
- 品質、衛生、食品安全面での厳しい要件はベトナムの企業にとって大きな課題となっている。
- ベトナムの企業は日本で、中国を始めとする他国の企業との競争を強いられる。



- VJEPAはベトナムの企業にとって多くの機会を創出したと同時に、課題ももたらした。
- 両国の企業間の競争激化
- 品質、衛生、食品安全面での厳しい要件はベトナムの企業にとって大きな課題となっている。
- ベトナムの企業は日本で、中国を始めとする他国の企業との競争を強いられる。



- 2011年10月30日から11月2日まで、ベトナムのグエン・タン・ズン首相が日本を公式訪問した。
- 日本はベトナムにとって3番目に大きい貿易相手国。2010年に日越の二国間貿易が大幅に回復し、貿易高は160億USDルを越え、2009年比22%の増加となった。2011年に入っても、二国間の貿易高は双方向で比較的良好な状態を保っている。



ベトナムの対日輸出

- 2011年9月末までのベトナムの対日輸出額は75億USDに達した。
- 主な輸出品は、養殖水産製品、家具、衣料品と繊維、ケーブル、油、石炭等。

単位:100万USD

年	輸出額	輸入額	貿易収支	総貿易高	前年からの変化 (%)
2007	6,069	6,177	-108	12,246	23.3
2008	8,538	8,241	297	16,779	37.0
2009	6,292	7,468	-1,176	13,760	-26.2
2010	7,728	9,016	-1,288	16,744	21.7
2011年1 ～9月	7,481	7,422	59	14,903	25.0

(出典:ベトナム税関総局)



ベトナムの対日輸出

	単位	2011年1～9月	
日本		輸出量 (t)	輸出額 (USドル)
繊維衣料	USドル		1,219,528,778
原油	トン	1,179,393	1,039,191,053
機械、機器、道具、器具	USドル		684,831,603
水産物	USドル		672,317,535
絶縁ワイヤーおよびケーブル	USドル		645,265,408
木材および木製品	USドル		416,118,200
その他輸送機器とその部品および付属品	USドル		397,198,187
コンピューター、電気製品とその予備部品および構成部品	USドル		270,738,647
プラスチック製品	USドル		205,728,457
石炭	トン	1,006,470	205,043,284

(出典: ベトナム税関総局)



ベトナムの対日輸出の可能性

- 魚貝、果物、野菜、繊維衣料、履物、家具、材木、ラタン・竹、レンガ、建築用石材といった、日本で需要の高い製品がベトナムの輸出の強み。
- ベトナムは現在17位の日本の輸入相手国。
- 日本への主要輸出品はエビで、木材チップ、コーヒーと続く。
- ベトナムの繊維衣料品には依然として日本で高い可能性がある。



ベトナムの対日輸出の可能性

- 2010年の木製家具の輸出高：4億5,400万USドル。2011年の予想高：10億USドル。
- 日本における輸入プラスチック製品への需要は年間約80億USドルにのぼるが、ベトナム製品が占めるのはこの内、約2億3,500万USドルにすぎない。



日本からの輸入品

- 日本からの輸入は74億USD超にのぼる。
- 主な分野：機械、機器、コンピューターや電子機器の予備部品、鉄鋼、織物、全ての種類の輸送車両
- 日本はベトナムへの最大の投資国の一つ
- 住友、トヨタ、ホンダ、三菱、日立、東芝など日本の多くの大企業がベトナムに拠点を持っている。



ベトナムと日本の貿易振興協力

- ベトナムは貿易振興組織を国内、海外両方に創設
 - 貿易振興のための政府機関
 - 地方自治体と非政府団体による貿易振興組織
 - 海外にあるベトナムの通商代表事務所のネットワーク
- 東南アジア諸国連合貿易投資観光促進センター(国際機関日本アセアンセンター〔AJC〕)のメンバー国
- ベトナム貿易促進庁 (VIETRADE)は 日本貿易振興機構(JETRO) と相互協力関係にある。



ベトナムと日本の貿易振興協力

- ベトナムは常に日本による支援の全てを高く評価している。
- ベトナムは改革に力を尽くし、開放政策確立への努力を続ける。
- 特に経済協力と貿易を重視した、ベトナムと日本のより深く強い協力関係と、持続可能な友好関係に期待する。



3. ベトナムと九州の貿易関係



ベトナムと九州の貿易の可能性

- ベトナム計画投資省と日本の九州経済国際化推進機構は、2009年2月25日付でベトナムと九州の経済協力促進についての覚書を交わした。
- ハノイ、ハイフォン、ロンアンを始めとする多くのベトナムの都市や省も、ベトナムと九州の交流および協力関係の促進のための特定の活動を行っている。



ベトナムと九州の貿易の可能性

- 九州から多くの政府および企業の代表団が訪越し、ベトナムの政府機関や企業と協働し、ベトナムのビジネス環境の調査を行ってきた。
- 北九州の多くの企業が、ベトナムの電気・電子製品、情報技術、鋼鉄、貨物輸送、銀行業など様々な分野に投資を行っている。



ベトナムと九州の貿易の可能性

- 九州企業にとってのビジネス・チャンス：資金提供と同時に技術移転や経営方法・経験の共有ができる。
- ベトナム企業にとってのビジネス・チャンス：農産品、林産品、水産品、野菜、熱帯果実類、繊維衣料、家具、伝統工芸品
- ベトナムの供給能力、質、デザインは、競争可能な価格で世界標準品質を満たすレベルへと大きく向上した。



ベトナムと九州の貿易の可能性

- ベトナムと九州を結ぶ団体が多く創設された。
 - 北九州ベトナム協会
 - 長崎ベトナム協会
 - 九州ベトナム友好協会
- 2009年10月10日、福岡ーハノイ間の直行便が週2便で開通した。



連絡先リスト

ベトナム商工省

54 Hai Ba Trung St., Hanoi

Tel: 04.8258311

Fax: 04 2202525

ホームページ: <http://www.moi.gov.vn>

ベトナム貿易促進庁 (VIETRADE)

ハノイ本部

20 Ly Thuong Kiet Str., Hanoi City, Vietnam

Tel: 84.4.39347627/38264688/39348145/39347628

<http://www.vietrade.gov.vn/en/>

Fax: 84.4.39348142/39344260

Eメール: vietrade@vietrade.gov.vn

ホーチミン事務所

No. 8, Nam Ky Khoi Nghia Str., Dist.1, Ho Chi Minh City, Vietnam

Tel: 84.8.38297282 /3 8210654

Fax: 84.8.38291011 / 38293596

Eメール: hcmvietrade@hcm.vnn.vn



連絡先リスト

ベトナム商工省

54 Hai Ba Trung St., Hanoi

Tel: 04.8258311

Fax: 04 2202525

ホームページ: <http://www.moi.gov.vn>

ベトナム貿易促進庁(VIETRADE)

ハノイ本部

20 Ly Thuong Kiet Str., Hanoi City, Vietnam

Tel: 84.4.39347627/38264688/39348145/39347628

<http://www.vietrade.gov.vn/en/>

Fax: 84.4.39348142/39344260

Eメール: vietrade@vietrade.gov.vn

ホーチミン事務所

No. 8, Nam Ky Khoi Nghia Str., Dist.1, Ho Chi Minh City, Vietnam

Tel: 84.8.38297282 /3 8210654

Fax: 84.8.38291011 / 38293596

Eメール: hcmvietrade@hcm.vnn.vn



連絡先リスト

ダナン事務所

132 Nguyen Chi Thanh, Hai Chau Dist. Danang City

Tel: 84 – 511 - 3 843443

Fax: 84 – 511 – 3 843442

Eメール: vietrade_danang@vietrade.gov.vn

輸出振興センター:

20 Ly Thuong Kiet Str., Hanoi City, Vietnam

Tel: 84-4-3936 4791 /3936 4792

Fax: 84-4-3936 4793

Eメール: promocen@vietrade.gov.vn

ベトナム貿易センター(アメリカ合衆国ニューヨーク)

545 Fifth Avenue, Suite 1109 Street

New York, NY 10017, USA

Tel: 212-868-2686

Fax: 212-868-2687

Eメール: vietrade-newyork@vietrade.gov.vn



連絡先リスト

ベトナム税関総局

162, Nguyen Van Cu St., Gia Lam Dist., Hanoi

Tel: 04. 8725959

Fax: 8725905

ホームページ: www.customs.gov.vn

ありがとう
ございました

Le Hoang Oanh 博士

副長官



ベトナム商工省
ベトナム貿易促進庁